

特集

大田原市 GIGA スクール



大田原市では、全国すべての小中学校でスタートした「文部科学省 GIGA スクール構想」に基づき、市内全ての児童生徒に 1 人 1 台のパソコンを貸与しました。

市内の小中学校では、子どもたちが常にインターネットに接続できる環境で学習を進めています。子どもたちは、パソコンを鉛筆やノートと並ぶ「新しい文房具」として日常的に活用し始めました。

子どもたちが、成人して社会で活躍する際には、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新などにより、社会構造や雇用環境が大きく変化することが予想されています。こうした変化の一つとして、人工知能(AI)の飛躍的な進化を挙げることができます。今後、10年～20年程度で、半数近くの仕事が自動化され、子どもたちの多くは将来、今存在していない職業に就くとの予測もあります。

そこで、日本全国全ての子どもたちが中学校を卒業するときには、誰でもパソコンが使えるように G I G A スクール構想が始まりました。

GIGAスクール構想とは

すべての児童生徒が 1 人 1 台のパソコンを持ち、常にインターネットに接続できる環境で勉強を行うことです。※ **GIGA** = **G**lobal and **I**nnovation **G**ateway for **A**ll

GIGAスクールの準備と活用の様子

1 令和 3 年 2 月：市内の小中学校の保護者を対象に「GIGA スクールリーフレット」を配布しました。

2 令和 3 年 3 月中旬：市内の児童生徒にパソコンが貸与され、利用が始まりました。子どもたちは家庭で決めたパスワードをパソコンに打ち込み、自分の名前がパソコンに表示されると「わー！」と歓声が上がっていました。小学校低学年は、パソコンのキーボードによる文字入力が難しいことから、高学年の児童がサポートする様子も見られました。



3 令和 3 年 3 月末：市内共通の『パソコン活用のルール』を策定しました。子どもたちが、安心、安全、快適にパソコンを活用していくためのルールが盛り込まれています。

4 令和 3 年 4 月 12 日：市野沢小学校の入学式では、市長から新 1 年生へパソコンが手渡され、市内全ての児童生徒にパソコンが配備されました。現在は、パソコンでインターネット検索をしたり、教科書に記載されている QR コードを読み取って動画を視聴したりするなど、パソコンを積極的に活用しています。また、Google 社提供の教育機関向けサービスを利用して学習を進めています。



GIGAスクール関連情報

- 文部科学省の『学校における 1 人 1 台端末環境』公式プロモーション動画
- 学習や学校生活の様々な場面で活用している Google 社の教育機関向けサービス『Google Workspace for Education』
- 情報モラル教育用パンフレット『スマホ時代のキミたちへ』（文部科学省作成）



ICT (情報通信技術) 活用研究推進事業

大田原市教育委員会では、GIGA スクールの推進に向けて6つの学校を研究校に指定しました。研究校の主な取り組みを紹介します。

『授業でのパソコン活用の研究』 親園中学校

- ★**主な取組**：各教科などの授業で、1人1台の端末やクラウドサービスを活用した効果的な学習方法の研究をしています。
- ★**具体例**：パソコンを使って個別に学習を進めたり、友達と情報を交換して協働的に学びを進めたりしています。
- ★令和3年10月19日には、親園中学校を会場に、授業や研究の概要を市内の小中学校の教員などへ公開し、市全体のICT教育の推進と充実を図ります。



『情報の蓄積と活用』 石上小学校

- ★**主な取組**：教科などで作成したスケッチやレポートなどの成果物や、年度当初に目標を記録したものや学校行事での振り返りを記録したものをデジタル情報として記録し蓄積するとともに、蓄積したものを効果的に活用する方法の研究をしています。
- ★**具体例**：新体力テストの過去の結果をもとに、新たな目標を立てたり、授業での課題解決の過程を次の課題解決に生かしたりするなど、様々な活動に取り組んでいます。



『遠隔教育』 佐良土小学校・湯津上小学校・蛭田小学校・湯津上中学校

- ★**主な取組**：遠隔教育を通じた学習方法(多様な人々とのつながりを実現する遠隔教育、教科の学びを深める遠隔教育、個々の児童生徒の状況に応じた遠隔教育)を研究しています。
- ★**具体例**：パソコンのテレビ会議機能を使って、離れた学校と合同で授業を実施したり、湯津上中学校区で4校合同の学校行事を行ったりしています。



蛭田小学校



佐良土小学校



湯津上中学校



湯津上小学校

ヘルスチェック

授業以外にも活用しています

児童生徒がパソコンを日常的に活用する習慣をつけるために、朝の活動にデジタルでのヘルスチェック(健康観察)を実施しています。

子どもたちは登校後、パソコンを収納庫から取り出し、自席で各自パソコンに健康状態を入力します。質問内容は体温のほか、「体の調子はどうですか?」などの健康に関するだけでなく、「今日の気分はどうですか?」などの質問もあり、不安なことや嬉しかったことなどを担任の先生に伝えることもできます。

パソコンの使い方に慣れながら、先生との1対1のやりとりができることで、児童生徒の心のケアにもつなげています。

主な質問項目

- 『朝ごはんは食べましたか?』
 - 『体の調子はどうですか?』
 - 『気分はどうですか?』
 - 『何かあれば書いてください』
- ※悩みだけでなく
気になること
話したいことなども
書き込めます。



GIGA スクールに関する問い合わせ先

問 学校教育課 本 4階 TEL (23) 3125